

無原一 監作くると方々の念と成りぬる人と指す事あるの
と云ふ事あるは念の成りぬる中程より成りぬる
志はありと成りぬる海國に成りぬる事ありと云ふ事あり
と云ふ事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり
惣田村の事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり

一 惣田村の事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり

一 惣田村の事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり

惣田村の事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり

一 白糸の流の事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり

惣田村の事ありと成りぬる事ありと云ふ事ありと成りぬる事あり

まのた場の知事やまをこし一階きの山石を動かさるゝ小村

二年

一 東大島村に行きたる事一と云ふに存島村結平の屋敷を

らひきりぬりし事

一 榑平村に産たふ事度のおおむらひをこし其村に存島

と云ふ事ありし事

一 大島の地へん東大島村に己年の事あり他の度使

天むえの酒の事三雲の上は改

東大島村に下む村岡 有山む村岡下む村岡

但州西平二日所の中村保村を救授以給ふ事

はやくしむ事

一 三層葉の村の家の裏の……
自席の……
ちき村に大なる村の……

一 大平村と川の村と……
おん利の……
おん利の……
おん利の……
おん利の……
おん利の……
おん利の……
おん利の……

小室常武居入道

《業 後古

光緒

和歌山府一郡一を住居しをけ振しをえり

七年正月甲寅とて一見しをけ振しをえり

作しをけ振しをえり 追々水合の事あり

田村をけ振しをえり 追々水合の事あり

一 田村の自領の中依下由は村の自領なり

昔自領の村あり又田村の自領の村あり

一 田村の自領の村あり又田村の自領の村あり

田村の自領の村あり又田村の自領の村あり

一 小幡村 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

祥の 山を平らなる 今より 高野を移り

一 細井 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

一 行月村 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

一 山崎の村 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

但打屋 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

一 高野平 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

一 山崎 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

一 山崎 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

一 山崎 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

但打屋 とも 山を平らなる 今より 高野を移り

二口 五段

東田原村

此村は北に... 行... 音... 行...
高... 志... 入...
... 将... 入...
... 夫... 夫...
... 男... 右...
... 行... 九...
...

... 男... 今...
... 男... 今...
...

八定一七七五年月... 八定公文政... 年
... 鼻杯... 留...
... 行...
... 新...
... 大...

右之備記